

SAFe® Lean Portfolio Management

戦略と実行の足並みを揃える

ポートフォリオ内のすべての人々が一つの統一されたチームとして効果的に実行できるように、イノベーション、柔軟性、そしてスピードの文化を創り出します。

このコースでは、戦略&投資ファンディング、アジャイルポートフォリオオペレーション、リーンガバナンスといったリーンポートフォリオマネジメント機能を導入するために必要な、実践的なツールおよびテクニックについて学ぶことができます。

ポートフォリオキャンバスツールによってポートフォリオの現在の状態と将来の状態を知ることができ、将来の状態を達成するために重要なビジネスイニシアティブを特定できます。さらに、ポートフォリオカンバンによってポートフォリオフローを確立し、経済的ベネフィットを最大化するためにイニシアティブの優先順位付けを行うことも可能です。また、このコースでは、バリューストリーム予算とリーン予算ガードレールを設定し、リーンポートフォリオパフォーマンスを測定する方法に関する洞察を提供します。

SAFe® Lean Portfolio Manager (LPM) 6.0認定試験付き



SAFe® Lean Portfolio Management

SAFe® Lean Portfolio Manager (LPM) 6.0認定試験付き



学習内容

- LPMの重要性を説明する
- ポートフォリオとエンタープライズの戦略を紐づける
- リーン予算編成とガードレールを実装する
- ポートフォリオカンバンでポートフォリオフローを確立する
- APMOとCoPでオペレーショナルエクセレンスをサポートする
- バリューストリーム間を調整する
- LPMのパフォーマンスを測定する
- LPM実装のための計画を構築する

対象者

このコースは、リーンポートフォリオマネジメントの職務に責任を負うリーダーや影響力を持つ人々を対象としています。以下に例を示します。

- エグゼクティブおよびリーダー (CIO、CEO、CFO、CTO、VP)
- エンタープライズアーキテクト
- プロダクトマネージャーおよびソリューションマネージャー
- ビジネスユニットマネージャー
- プログラムオフィスの担当者
- SPCおよびエンタープライズアジャイルコーチ
- 人事担当者
- RTE
- エピックオーナー

「SAFe® LPMは非常に有益でした。戦略と実行の足並みを揃えて業務の統一を図りたいエグゼクティブやリーダーにとって、優れたコースとなるはずです」

— Phil Gardiner氏、エンタープライズリーンアジャイルコーチ、SAIC社



The Lean Portfolio Management workshop was incredibly useful for our implementation of SAFe at Travelport. The format and structure of the workshop enabled us to create our LPM implementation roadmap, and depart the workshop with next steps clearly articulated and actionable. I highly recommend this workshop for any organization implementing lean portfolio management practices at scale.” (Travelport社におけるSAFeの実装にとって、リーンポートフォリオマネジメントワークショップは本当に役立ちました。このワークショップの形式と構造のおかげでLPMの実装ロードマップを作成でき、実行可能な次のステップを明確にすることができました。リーンポートフォリオマネジメントを大規模に実装しようとしているすべての組織に、このワークショップを勧めます)

— Hilla Knapke氏、SAFeエンタープライズトランスフォーメーション部門ディレクター



前提条件

このコースは、経験の有無にかかわらず、どなたでも参加可能です。ただし、以下の推奨事項を満たしていれば、より高いトレーニングの効果が期待できるでしょう。

- アジャイルのコンセプトと原則に習熟
- Leading SAFe®またはSAFe® PO/PMコースに参加
- SAFe環境での業務経験



取り扱いテーマ

- リーンポートフォリオマネジメント (LPM) の概要
- 戦略 & 投資ファンディングの確立
- アジャイルポートフォリオオペレーションの適用
- リーンガバナンスの適用
- LPM機能の実装



提供されるもの

クラスへの受講登録により以下のものが提供されます。

- 受講者向けワークブック
- コースの修了証明書
- SAFe® Lean Portfolio Manager (LPM) 6.0認定試験の準備資料と受験資格
- SAFe Studioの1年間のメンバーシップ
- 認定試験の1回の受験資格



→ コースの受講登録はこちら scaledagile.com/calendar

SAFe® カリキュラム

幅広い内容を扱い、進化を続けるScaled Agileのカリキュラムは、SAFeの実装を成功させる上での基礎であり、トランスフォーメーション全体の要となります。世界クラスのコースウェアの豊富なポートフォリオは、組織がビジネスの成果を引き出し、チームを維持し、新しい才能を引き付けるのに役立ちます。そして、デマンドの高い認定は、個人がSAFe組織内で重要な役割を果たし、フレームワークにおける実践、コンサルティング、または他者へのトレーニングを通じてキャリアを進展させるのに役立ちます。



SAFeの認定試験付きトレーニングコース一覧

- **Implementing SAFe®**
SAFe® Practice Consultant (SPC) 6.0認定試験付き
- **SAFe® DevOps**
SAFe® DevOps Practitioner (SDP) 6.0認定試験付き
- **Leading SAFe®**
SAFe® Agilist (SA) 6.0認定試験付き
- **SAFe® for Government**
SAFe® Government Practitioner (SGP) 5.0認定試験付き
- **SAFe® for Teams**
SAFe® Practitioner (SP) 6.0認定試験付き
- **Agile Software Engineering**
SAFe® Agile Software Engineer (ASE) 5.0認定試験付き
- **SAFe® Scrum Master**
SAFe® Scrum Master (SSM) 6.0認定試験付き
- **SAFe® for Architects**
SAFe® Architect (ARCH) 6.0認定試験付き
- **SAFe® Advanced Scrum Master**
SAFe® Advanced Scrum Master (SASM) 6.0認定試験付き
- **Lean Portfolio Management**
SAFe® Lean Portfolio Manager (LPM) 6.0認定試験付き
- **SAFe® Release Train Engineer**
SAFe® Release Train Engineer (RTE) 6.0認定試験付き
- **Agile Product Management**
SAFe® Agile Product Manager (APM) 6.0認定試験付き
- **SAFe® Product Owner/Product Manager**
SAFe® Product Owner/Product Manager (POPM) 6.0認定試験付き

→ SAFEキャリアの道のりはここから始まります
scaledagile.com/calendar

Work Differently.
Build the Future.

 **SAFe®**
PROVIDED BY SCALED AGILE